

# なのみ通信



東小田小学校 学校通信

平成29年10月26日

NO 15

文責 校長 宮崎春美

## ◇観劇会「マーレンと雨姫」

7日(土)土曜授業の日、観劇会を行いました。この3年間、文化的行事で、観劇会を行ってきました。例年、子どもたちは、目の前で繰り広げられるお話の展開に引き込まれ、マイクを通さない生の声に心をふるわせ、全身で表現される役者さんの息づかいに心を揺さぶられ、目をキラキラさせています。今回は6名の劇団員さんだけでお芝居も舞台転換もそして効果音も全て自分たちで行うという劇でした。子どもたちは、お話の成り行きに、効果音に使われる珍しい楽器に、舞台装置の面白さに…それぞれに興味を持ち見入っていました。そして、子どもたちが一番驚いたのは、人形だと思っていた雨姫が動き出す場面。「おお〜っ」という声が体育館中に響きました。19世紀にドイツの作家シュトルムによって書かれた物語「マーレンと雨姫」というお話。「本当の勇気とは?」「友だちとは?」「本当の豊かさとは?」「自然のありがたさ」…子どもたちは、どのような感想を持ち帰ったのでしょうか?大人としても、いろいろと考えさせられる事が多い内容でした。



## ◇なわとびチャレンジ！

毎週水曜日は、体育委員会主催のなわとびチャレンジデー。お昼休みになると、新しいとび方にチャレンジしようと、なわとびを手に子どもたちが運動場に出てきます。練習だけではありません。検定制度もあるのです。低・中・高学年ごとにチャレンジカードがあり、決められた技で決められた回数をとべたら、体育委員が合格シールを貼ってくれるのです。みんながとても楽しそうだったので、子どもたちに格好いい所を見せようと、子どもになわを借りて久しぶりになわとびをやってみました。すると、あらら…自分のイメージのようにとべません! あんなに得意だったはずのなわとびが…。

爽やかな秋風の中、体力作りを兼ねて私も一緒になわとびにチャレンジです!

(何十年ぶりにピンクのなわを購入しました。)

## ◇ちくぜん文化まつり…5年生が合唱で出演

めくば一を会場として10月21,22日に開催されたちくぜん文化まつりに、5年生が合唱で出演しました。曲目は「マイバラード」。出だしの一声で来場者を惹きつける本当に素晴らしい歌声でした。歌い終わりにはスタンディングオベーション並の拍手をもらい、子どもたちも大きな充実感を味わったことと思います。心をひとつにつくりあげる歌声は人々の心に感動を与えることを、実証してくれました。この歌声は11月のシングパフォーマンスでも披露します。どうぞお楽しみに!

(歌に聴き入ってしまい写真を撮るのを忘れていました…すみません。)

